

NPO 法人ゲートキーパー支援センター

令和5年度 活動報告書

ご挨拶

いつもゲートキーパー支援センターの活動にご支援を賜りありがとうございます。

令和5年5月8日をもってコロナが5類になり、コロナ禍で増加した自殺者が減少するのではないかと期待しましたが、40歳代・50歳の男性の自殺者が急増するなど、自ら命を絶つ方は、高止まりとなりました。また、

若い世代の自殺者も依然として多いまです。そんななかで当法人も中学校・高等学校へ出向くことが増えました。若い方はウェルテル効果などの影響を受けやすいため、伝えるのが大変難しく感じます。でも、せっかくの機会をいただいているのだから、もしかしたら辛い気持ちを抱えて聞いてくれている人がいたら、何かヒントになりますようにと願いながら行いました。

あまりす(尼崎市ひきこもり等支援事業)は、2年目となり、当初は閑散としていた居場所は熱気を感じるほど参加者が増え、アウトリーチ先でも長期にわたって家から出られなかった人が外食できるようになるなど、多くの嬉しい変化が起こっています。これもスタッフの方の工夫と努力の賜物だと、頭が下がります。

末筆になりましたが、法人を温かく見守り、応援して下さっている正会員の皆様に、心より感謝申し上げます。今年度もよろしくお願ひ致します。

令和6年6月2日

NPO 法人ゲートキーパー支援センター

理事長 竹内志津香

自主開催—ゲートキーパー養成講座

■ゲートキーパー入門講座 2時間30分～3時間 尼崎事務所開催

ゲートキーパーとは？／自殺の現状／自殺の要因／自殺のサインに気づく／声をかけ話を聴く(ロールプレイング含む)／危険度を図り必要な支援につなぐ／自分を大切に

【実施日】(尼崎事務所開催)

4/23、5/21、6/18、7/23、8/20、9/10、10/29、11/19、12/10、3/10
(オンライン) 4/9 5/3、8/11、1/20、2/19

お一人でも来て下さる方がいれば開催を続けています。

■自殺危機初期介入スキルワークショップ 7時間30分

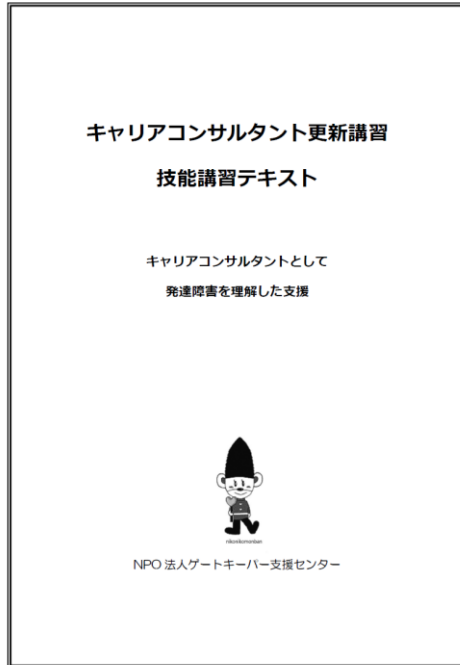
導入／自殺に関するさまざまな考え、信念／サインに気づく／理解を深め、生きる理由を探る／危険性ををはかる／安全確保、支える仲間へつなげる、フォローアップ／ふりかえり

この研修は、7時間半の研修の半分を使って自殺念慮のある方に対する具体的なロールプレイングを行います。支援者、自死遺族、ご自身の経験など、様々な思いを抱えて来られます。終わるころには、講師、参加者の間に心の交流が生まれます。

【実施日】 4/16 8/27 1/14 開催

ルーテル学院大学が1年開催無しのため、頑張って3回開催しました。

厚生労働省指定 キャリアコンサルタント更新講習（技能講習）



キャリアコンサルタントとして
自死を考えるクライアントへの適切な対応
～ゲートキーパースキル実習(入門編)～

6/25(オンライン)、9/17
12/7(オンライン)、3/17
2/12(オンライン)

キャリアコンサルタントとして
発達障害を理解した支援

10/22

仕事を失うことや、仕事での辛さで追いつめられる方の相談業務のために、是非、受講してほしいです。

自治体や団体からの委託事業

■兵庫県 令和5年度学校で取り組む自殺予防支援事業

なんて声を
かけたらいいのかわからなくて
ごめん。

友だちのためにできることは「気づくこと」「声をかけること」「見守ること」です。

いのちの大切さを知り、自分を大切にすること、周りの人のいのちを守ること、何らかの時に助けを求むための出前講座を受ける学校を募集しています。

実施した高等学校ご担当者の方

- 事前の打ち合わせ、内容を実施の生徒に合わせた対応で、随分心に寄り、かつ疑問も少ない質問の対応などができました。費用も負担が少なくありがたいです。感謝の気持ちを込めてお礼のメールを送りました。(兵庫県立高等学校)
- 本校では心のサポートシステムが研究開発校の認定を受けており、生徒本人に寄り添った心を通わせる支援（自殺予防）のチームアプローチを実施しています。研修の話を聞いておかげで大人に近づけて相談することの大切さを再確認できました。(兵庫県立高等学校)

実施校：兵庫県立高等学校

県内の高等学校を対象に出前講座を実施します。
＜申込期限：令和3年12月25日(土)＞
(利用条件などは別紙へ→)

※令和5年度学校で取り組む自殺予防支援事業は兵庫県が委託を受けてNPO法人ゲートキーパー支援センターが行います。

生徒対象

セルフケア講座「自分を大切にすること」

ゲートキーパー講座「周りの人のいのちを守ること」

先生のためのゲートキーパー講座

保護者のための講座「子供に贈るメッセージ」

— 令和5年度に開催した高等学校 —

兵庫県立家島高等学校／兵庫県立淡路高等学校／

兵庫県立伊川谷高等学校／姫路市立飾磨高等学校／

三田松聖高等学校兵庫県立明石西高等学校／

兵庫県立姫路南高等学校／兵庫県立湊川高等学校／

兵庫県立長田商業高等学校／

兵庫県立網干高等学校／兵庫県立長田高等学校／

兵庫県立高砂南高等学校／

生徒・先生への研修を行いました。
皆さん、よく聞いて下さいました！

兵庫県立播磨南高等学校／兵庫県立豊岡高等学校 定時制課程／兵庫県立川西緑台高等学校

■兵庫県 働く人のためのゲートキーパー講座



【会場】

尼崎市 トレピエ
神戸市 国際会館
姫路市 アクリエ姫路

普段は来れない企業にお勤めの方が多く参加して下さいました。

働く人を対象とした研修を行いました。

3会場とも、ほぼ満席で、グループワークやロールプレイなども、熱心に取り組まれていました。



参加企業には、動画URLも提供。

約1200人の方が視聴していただきました。

コロナ禍以降、動画を作るようになりました。

■西宮市 働く人のためのゲートキーパー講座

西宮市 市民 「悩みの聴き方レッスン」「ゲートキーパー入門講座」「フォロー研修」
西宮市役所 職員 「ゲートキーパー入門講座」
「自殺危機初期介入スキルワークショップ」
西宮市 社会福祉協議会職員研修

■明石市 自殺予防研修開催業務

市民／明石市社会福祉協議会／NPO 法人かがやき
／自殺未遂者支援者

動画作成



(著作権 明石市提供) ゲートキーパー-202309.mp4

■京都府 ゲートキーパー養成研修業務 (話の聴き方講座) 市民

南山城村／大山崎町／南丹市／久御山町

■尼崎市

尼崎市役所職員研修／市民研修「悩みの聴き方レッスン」「ゲートキーパー入門講座」／

尼崎市小中学校1年目教員

■ゲートキーパー研修開催 自治体・団体(順不同)

【兵庫県】

播磨町	民生児童協力委員 町職員	伊丹市	中学生 市役所職員
南あわじ市	市役所職員	三木市	教職員 市民
香美町	町役場職員	三田市	市役所職員
新温泉町	市民	多可町	市民 民生委員児童協力委員
稲美町	町役場職員	西脇市	精神福祉ボランティア
芦屋市	市役所職員研修	太子町	町役場職員／新入職員
萬年青友の会	園長 保育士	宍粟市	民生児童委員 市民
リコージャパン株式会社 神戸支社	営業社員	社会福祉法人 夢工房	保育園安全衛生委員会 園長会
リコージャパン株式会社 神戸支社	営業社員	神戸家庭裁判所	調停委員
兵庫県弁護士会	弁護士	阪神南地域ブロッ ック 男女共同参 画センター	推進委員
明石ピアポの会	精神障碍当事者	西脇北高等学校	教員
ふれあいプラザ あかし西 神戸工科高校	市民 高校生	浄土真宗 本願寺派 松陽高等学校 定時制課程	自死遺族支援 僧侶 高校生
阪神昆陽高等学校	高校生	尼崎市社会福祉 協議会	職員
播磨農業高等学校	教員	明石薬剤師会	薬剤師
兵庫県教育委員会	養護教諭・保健福祉部長	明石薬剤師会	薬剤師
西宮市男女共同参 画センター	市民	川西市男女共同 参画センター	市民

【大阪府】

泉大津市	中学生／教職員 FM いづみおおつ	茨木市	市役所職員
寝屋川市	市民(オンライン)	島本町	民生児童委員
貝塚市	市役所職員 市民	L&C.Lobo	キャリアコンサルタント

【京都府】

京丹波町	民生委員児童委員 市民 / 女性の会	城陽市	市役所職員 民生委員児童委員
長岡京市	市民 / 市役所職員 FM おとくに	京田辺市	市民
八幡市	市民	精華町	町役場職員
宇治市	市民 支援者 社会福祉士	綾部市	市民 市役所職員
佛教大学 社会福祉士の会			

【滋賀県】

東近江市	市役所職員	米原市	市民
高島市	市民	草津市	市民 / 市役所職員 健康推進委員

【奈良県】

大和高田市	ケアマネージャー
-------	----------

ほとんどの自治体が、
リピーターです。

【和歌山県】

紀美野町	民生委員 (オンライン)
------	-----------------

【東京都】

株式会社すたてら	カウンセラー (オンライン)
----------	-------------------

神戸市女性のつながりサポート事業

神戸市女性つながり相談 (電話相談)

 **078-361-6009**

- 毎週 火曜・木曜 午後4時～7時
* 年末年始・祝日は除く。
- 女性相談員が対応。
- 相談内容は問いません。秘密は厳守します。
- 神戸市内在住・在勤・在学の女性であれば、
誰でも無料・匿名・予約不要で相談できます。

放課後や、仕事帰りに
悩みが話せるように時間設定をし
て、電話相談事業を行いました。

尼崎市ひきこもり等支援事業「あまりす」

■アウトリーチ(訪問支援)の取り組み

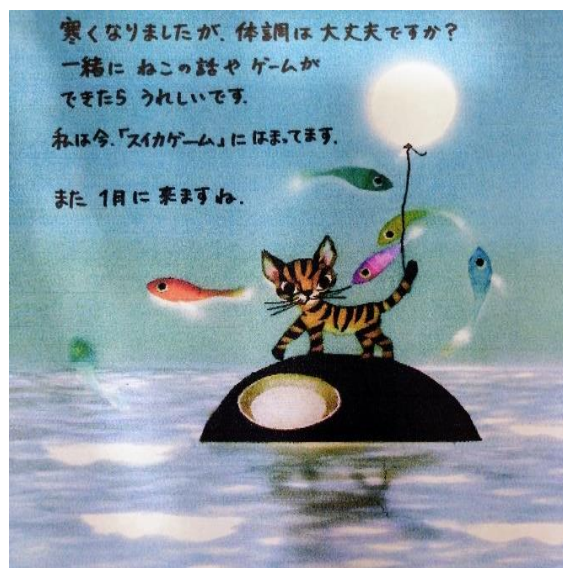
おおむね30歳を越える年齢のひきこもる方がいるご家庭に定期的に訪問して、ご当事者とそのご家族の心情に寄り添いながら、社会参加を支えていく活動です。

はじめは本人には会えなくても、ご家族と対面を重ねることで、少しずつ本人との対面ができるようになってきました。必要があれば、精神手帳を取得するための病院への付き添い、事業所やクリニック、デイケアの見学、同行なども行いました。

年間訪問件数 257 件



あまりすキャラクター リすたん
デザイン:中島あゆみ氏



■居場所

ひとり静かに過ごしてもよいし、相談員と話してもよい。同じような環境の方たちと語り合ってもよい。そんな「居場所」を行っています。当初は2~3名の参加でしたが、ここところ10名近くの方が継続的に参加いただいています。家族と一緒に来られる方もいます。

参加者は、マンガや書籍を読んだり、ゲームを楽しんだり、時には近所の公園や尼崎城を散策したり。各々が好きなスタイルで過ごせるように工夫しています。最近では、ヨガストレッチ会や女子会を開催し、新しい企画も進めています。また、個別相談にも応じています。

年間28回開催



